

海老名市教育委員会

(平成31年 3月 定例会議事日程)

日時 平成31年3月8日(金)

午後2時00分

場所 えびなこどもセンター 201会議室

教育長報告

日程第 1 議案第 10 号 県費負担教職員の人事異動について (非公開事件)

日程第 2 議案第 11 号 市費負担加配教職員の配置について (非公開事件)

日程第 3 議案第 12 号 平成31年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱等について (非公開事件)

海老名市教育委員会
平成31年 3月定例会



◇教育長報告

1 主な事業報告

- 2月 8日(金) 教育委員会2月定例会
新採用予定教員面接
- 9日(土) PTA活動研究集会
PTA情報交換会
- 10日(日) 伊藤健三氏叙勲祝賀会
- 12日(火) 学校応援団説明会
最高経営会議
英語教育推進協議会
- 13日(水) 週部会
教育支援委員会
- 15日(金) 初任者教職員終了時研修
- 16日(土) 総合教育会議
- 18日(月) えびなっ子しあわせプラン推進委員会
学校地域ネットワークづくり運営委員会
- 19日(火) 臨時校長会議(教職員異動内示)
学校予算調整会議
学童保育事業者説明会
市教委・校長連絡会
2月臨時教育委員会
- 20日(水) 週部会
びなる一む屋台村
小中一貫教育担当者会
- 21日(木) 社会教育委員会議
教育方法改善研修会Ⅱ
部活動推進協議会

- 22日(金) 市長定例記者会見
外国語教育担当者会
- 25日(月) 海老名市議会第1回定例会本会議(開会)
- 26日(火) 代表質疑答弁書部内ヒアリング
授業改善実践推進委員会
- 27日(水) 週部会
代表質疑答弁書市長ヒアリング
平塚信用金庫図書寄贈
学校ICT活用推進委員会
- 28日(木) 教育課程編成研究会
-
- 3月 1日(金) 海老名市議会第1回定例会本会議(代表質疑)
3月校長会議
一般質問部内調整
- 2日(土) 単P会長会
- 3日(日) 新入学児童運動能力テスト
- 4日(月) 教育課題研究会
一般質問答弁書部内ヒアリング
- 5日(火) 一般質問答弁書市長ヒアリング
拠点校指導員連絡会
特学親の会
タブレット研修会
新たな学校体制づくり推進委員会
臨時最高経営会議
- 6日(水) 週部会
平成31年度総合教育会議部内打合せ
- 7日(木) 文教社会常任委員会
- 8日(金) 教育委員会3月定例会
柏ヶ谷小トンガ寄付文房具受領



2 「学習指導要領の改訂」について

学習指導要領については、学校教育法施行規則 第2節教育課程の第52条（中学校は第74条）に規定されているものです。

義務教育諸学校においては、地域の特性に応じてという取り扱いがありますが、全国の学校で学習指導要領に示された教育内容、標準指導時数等を遵守することが求められるところです。

そのことから、教育課程の編成権は各学校にあります。各学校は、学習指導要領の内容に従って教育課程を編成しなければなりません。

また、教育課程編成上の教育委員会の役割としては、各学校の編成した教育課程を学習指導要領に照らし合わせて指導・監督するということになります。

このことにより、子どもたちは、ナショナルスタンダードとして、日本中どこに住んでいても、同じ教育（教科、教科内容、指導時数など）を受けることが保障されています。

また、学習指導要領は、その時々々の社会情勢等に合わせて、およそ10年ごとに改訂されてきています。

戦後、昭和22年に手引きとして示され、基本的には、実施年度で見ると（告示年は3年から2年前）、昭和26年度、昭和36年度、昭和46年度、昭和55年度、平成4年度、平成14年度、平成23年度、そして、平成32年度と改訂されているところです。その間に、高等学校のみの改訂、二度の一部改訂が行われました。

その中で、校種ごとに実施年度が一年遅れとなっていて、平成29年の告示では、小学校が平成32年度、中学校が平成33年度、高等学校が平成34年度からの完全実施年度となっているところです。

そして、改訂時の社会情勢等による内容としては、例えば、

○昭和36年完全実施

- ・ 道徳の時間の新設
 - ・ 基礎学力の充実と科学技術教育
 - ・ 教科の系統性の重視
- 高度成長に向けた均一な労働力の確保



○昭和55年完全実施

- ・ ゆとりある充実した学校生活の実現
 - ・ 学習負担の適正化
- 受験戦争、生徒指導事案（青少年問題）の改善

○平成4年完全実施

- ・社会の変化に対応できる学力
 - ・心豊かな人間性を育む
 - ・新学力観
 - ・生活科の新設
- 社会の不透明感への対応

○平成14年完全実施

- ・基礎基本の定着
 - ・自ら学び自ら考える生きる力の育成
 - ・総合的な学習の時間の新設
- 学習意欲・学力低下への対応

という状況です。ちなみに、平成23年度完全実施の学習指導要領では、グローバル化やそのための国際競争力に対応するために、小学校に英語活動が導入されました。

それでは、今回の学習指導要領改訂では、どのような考え方のもと、学習内容等が示され、新たにどのような学習が追加されたのでしょうか。

最新の文部科学省の保護者用説明パンフレット（※別添）により、解説します。

なお、海老名市としては、ここ数年、学習指導要領改訂に向けて、計画的にその準備に取り組んでいるところです。

私としては、次の社会を担う、未来を生きる子どもたちのために、海老名市教育委員会として、地域の特性に合わせて学習指導要領をよりよく履行し、しっかりとその責任を果たしたいと考えてます。

※新学習指導要領保護者用説明パンフレット（文部科学省）

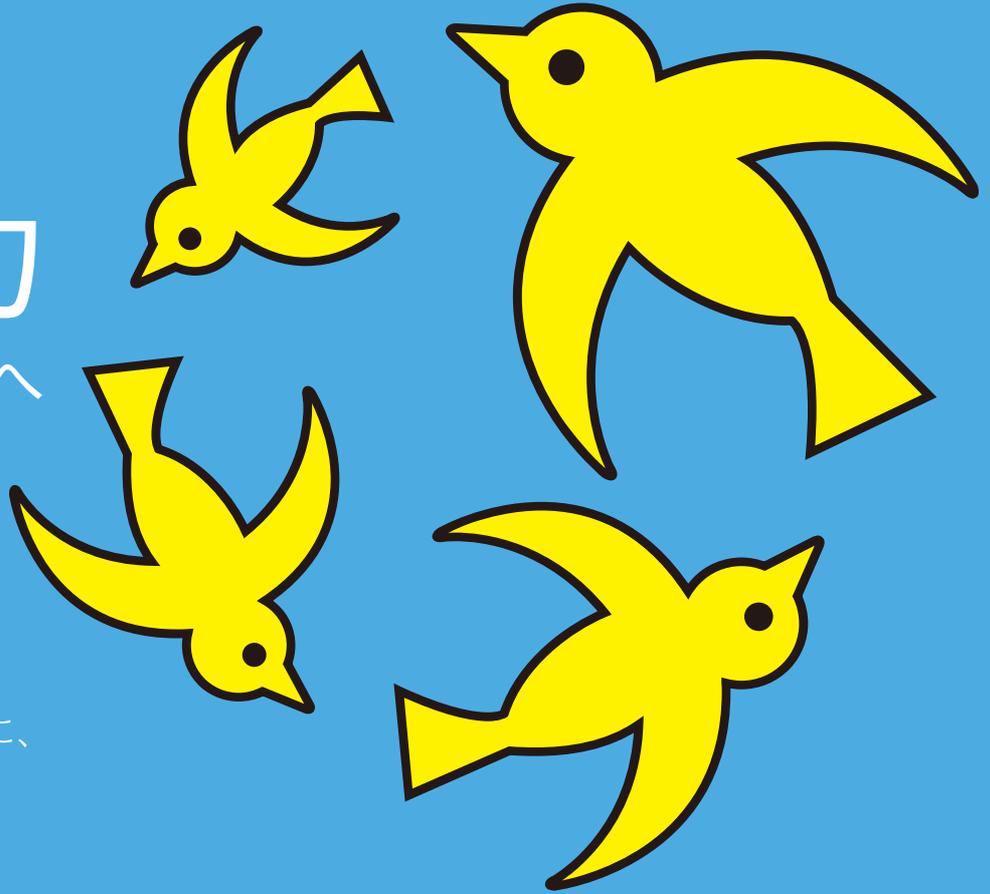
※添付資料 教職員への便り「いがすたいがすた」第10号



以上でございます。

生きる力

学びの、その先へ



学校で学んだことが、
明日、そして将来につながるように、
子供の学びが進化します。
新しい学習指導要領、スタート。

小学校：2020年度～ 中学校：2021年度～ 高等学校：2022年度～

幼稚園は、2018年度に新しい幼稚園教育要領がスタート。特別支援学校は、小・中・高等学校学習指導要領に合わせて実施。

改訂に込められた願い

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、
それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

そして、明るい未来を、共に創っていきたい。

新しい「^{がくしゅう し どう よう りょう}学習指導要領」には、そうした願いが込められています。



「学習指導要領」とは？

全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、
文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）
の基準です。およそ10年に一度改訂され、これを基
に子供たちの教科書や時間割が作られます。

小学校で学ぶ教科等は？

太字が新設・変更部分です。他の教科等についても、
育成を目指す資質・能力を明確にして、授業を改善します。
※2018年度から一部先行実施しています

- | | | |
|-----------|--------------------|-----------------------|
| ・国語 | ・音楽 | ・ 特別の教科 道徳 |
| ・社会(3～6年) | ・図画工作 | ・外国語活動(3,4年) |
| ・算数 | ・家庭(5,6年) | ・総合的な学習の時間(3～6年) |
| ・理科(3～6年) | ・体育 | ・特別活動 |
| ・生活(1,2年) | ・ 外国語(5,6年) | |

くわしくは文部科学省「学習指導要領ウェブサイト」へ
各界で活躍中の著名人へのインタビューも！

URL http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm?mdia=pamp01



初等中等教育局教育課程課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 03-5253-4111 (代表)

「生きる力」を育むために

子供たちの学びはどう進化するの？

主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点から

「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。

一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に

周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に



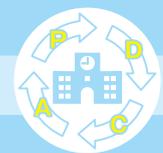
見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業に

自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業に

学んだことを人生や社会に生かそうとする

学びに向かう力、人間性など

カリキュラム・マネジメントを確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ります。



学校教育の効果を常に検証して改善する

教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業をつくる

地域と連携し、よりよい学校教育を目指す

実際の社会や生活で生きて働く
知識及び技能



未知の状況にも対応できる

思考力、判断力、表現力など

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、**三つの力をバランスよく**育みます。

新たに取り組むこと、これからも重視することは？

下記のほかに、「体験活動」「キャリア教育」「起業に関する教育」「金融教育」「防災・安全教育」「国土に関する教育」なども充実します。

プログラミング教育

コンピュータがプログラムによって動き、社会で活用されていることを体験し、学習します。

外国語教育

「聞くこと」「読むこと」に加えて、「話すこと」「書くこと」の力を育みます。

道徳教育

自分ごととして「考え、議論する」授業などを通じて道徳性を育みます。

言語能力の育成

国語を要として全ての教科等で子供たちの言葉の力を育みます。

理数教育

観察、実験などにより問題を科学的に解決する学習活動や、データを分析し、課題を解決するための統計教育を充実します。

伝統や文化に関する教育

我が国や郷土が育んできた日本の伝統や文化を学びます。

主権者教育

社会の中で自立し、他者と連携・協働して社会に参画する力を育みます。

消費者教育

自立した消費者を育むため、買物の仕組みや消費者の役割などについて学習します。

特別支援教育

全ての学校で障害に応じた指導を行い、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばします。

「特別の教科 道徳」では、児童がいかに成長したかを積極的に受け止めて、認め、励ますための評価（記述式）を行います。特定の考え方を押し付けたり、評価を入試で使ったりしません。

お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

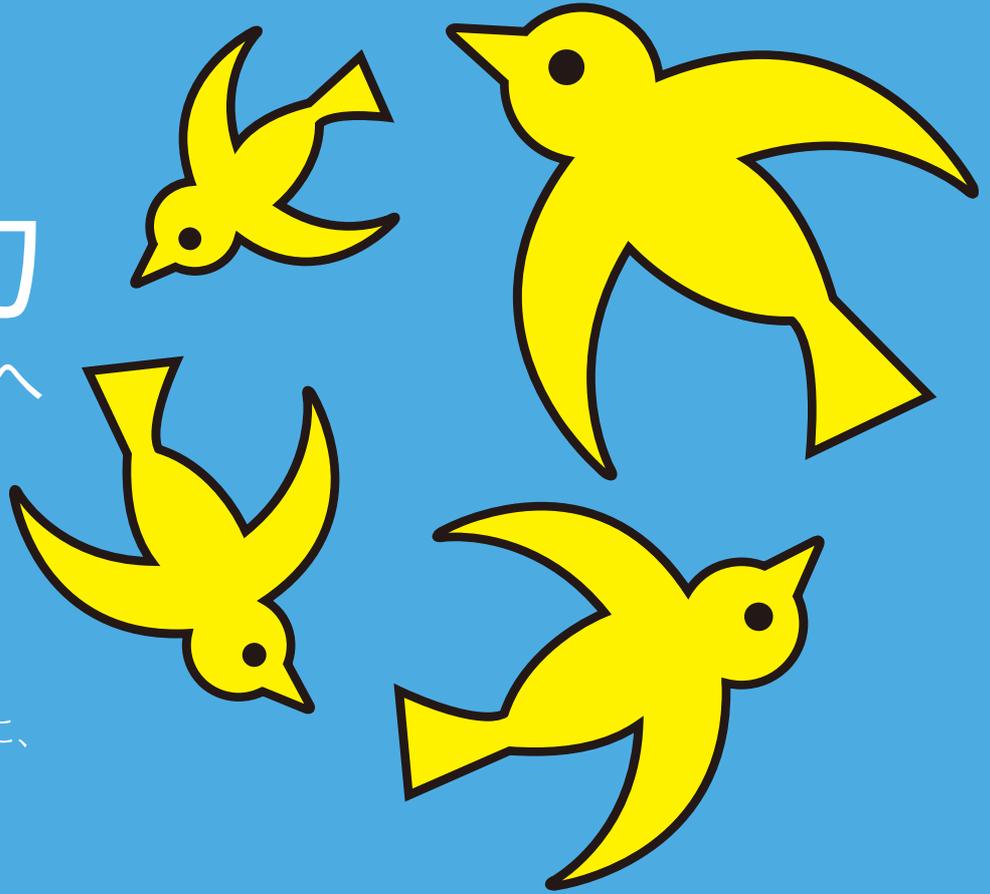
例えば…

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が深い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

（平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究）

生きる力

学びの、その先へ



学校で学んだことが、
明日、そして将来につながるように、
子供の学びが進化します。
新しい学習指導要領、スタート。

小学校：2020年度～ 中学校：2021年度～ 高等学校：2022年度～

幼稚園は、2018年度に新しい幼稚園教育要領がスタート。特別支援学校は、小・中・高等学校学習指導要領に合わせて実施。

改訂に込められた願い

これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、
それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

そして、明るい未来を、共に創っていきたい。

新しい「^{がくしゅう し どう よう りょう}学習指導要領」には、そうした願いが込められています。



「学習指導要領」とは？

全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、
文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）
の基準です。およそ10年に一度改訂され、これを基
に子供たちの教科書や時間割が作られます。

中学校で学ぶ教科等は？

太字が新設・変更部分です。他の教科等についても、
育成を目指す資質・能力を明確にして、授業を改善します。
※2018年度から一部先行実施しています

- ・国語
- ・社会
- ・数学
- ・理科
- ・音楽
- ・美術
- ・保健体育
- ・技術・家庭
- ・外国語
- ・**特別の教科 道徳**
- ・総合的な学習の時間
- ・特別活動

くわしくは文部科学省「学習指導要領ウェブサイト」へ
各界で活躍中の著名人へのインタビューも！

URL http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm?mdia=pamp01



初等中等教育局教育課程課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 03-5253-4111 (代表)

「生きる力」を育むために

子供たちの学びはどう進化するの？

主体的・対話的で深い学び (アクティブ・ラーニング) の視点から

「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。

一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に

周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に



見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業に

自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業に

学んだことを人生や社会に生かそうとする

学びに向かう力、人間性など

カリキュラム・マネジメントを確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ります。



学校教育の効果を常に検証して改善する

教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業をつくる

地域と連携し、よりよい学校教育を目指す

実際の社会や生活で生きて働く
知識及び技能



未知の状況にも対応できる

思考力、判断力、表現力など

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、**三つの力をバランスよく**育みます。

新たに取り組むこと、これからも重視することは？

下記のほかに、「体験活動」「キャリア教育」「起業に関する教育」「金融教育」「防災・安全教育」「国土に関する教育」なども充実します。

プログラミング教育

プログラムによって問題を解決する活動を通して、生活や社会における課題を解決する力を育みます。

外国語教育

「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の力を総合的に育みます。

道徳教育

自分ごととして「考え、議論する」授業などを通じて道徳性を育みます。

言語能力の育成

国語を要として全ての教科等で子供たちの言葉の力を育みます。

理数教育

観察、実験などによる科学的に探究する学習活動や、データを分析し、課題を解決するための統計教育を充実します。

伝統や文化に関する教育

我が国や郷土が育んできた日本の伝統や文化を学びます。

主権者教育

社会の中で自立し、他者と連携・協働して社会に参画する力を育みます。

消費者教育

自立した消費者を育むため、売買契約の仕組みや消費者の基本的な権利と責任などについて学習します。

特別支援教育

全ての学校で障害に応じた指導を行い、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばします。

「特別の教科 道徳」では、生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて、認め、励ますための評価（記述式）を行います。特定の考え方を押し付けたり、評価を入試で使ったりしません。

お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

例えば…

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が深い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

(平成29年度全国「8」・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)



いがすたいがすた

教育長だより 第10号

H31.2.28 伊藤 文康

みなさん、2月、お疲れさまでした。

中学3年生の進路は、ひとりひとり全員が定まっただろうかと思うところです。何より、9年間の義務教育を終えて、次のステージへ希望をもって歩み出してほしいと願うのです。

さて、明日からは、弥生、春、3月です。

春らしい暖かさを感じるようになりましたが、そうです、担任の頃、卒業式の練習が始まると、体育館がやけにひんやりとするなあと思いました。

まだ、少々、季節が行ったり来たりしますので、体調管理には、十分に気をつけてください。

そして、年度の最終の一ヶ月です。

みなさんは、学年のまとめとして、目の前の子どもたち、自分の学級・学年、自分の教員としての有様として、どんなゴールイメージを持っているのでしょうか。みなさんの仕事のひとつは、ひとりひとりの子どもの一年間の成長を「みとる」ことです。記録することです。それを子どもや保護者に伝えることです。

みなさん自身の成長も含めて、ふり返り、確かめてほしいものです。

卒業式まで、修了式まで、あと少し、よろしくお願いします。

『歩み』



先日、初任者の終了時研修会が行われました。

私としては、全員が一年間の研修を終えて、そこに、研修会場にいたことが、何よりうれしかったのです。

ひとりひとりのスピーチを聞きながら、それぞれだなあ、みんなよくがんばったなあと思い、はじめの一步は、みんな  (はなまる) でした。

もうすでに、臨任や非常勤として学校で仕事していた人がほとんどでしたが、あらためて、条件付き採用が終わり、ひとりひとりが、数十年の教員生活を歩み出すんだなあと思いました。

多くの方が、これまで生きてきた年月より長い年月を教員として過ごすことになります。教育を生業とすることが、ある意味、自分の人生となることでしょう。私は、素直に、その「歩み」を応援したいと思いました。

私は、あとひと月すると、その「歩み」を終えようとする方々に、退職の辞令を渡すことになります。なんか、今から、ドキドキするのです。

どうでしょう。今の時点で、みなさんは、自分の「歩み」をどう感じているのでしょうか。どう思っているのでしょうか。

議案第10号

県費負担教職員の人事異動について（非公開事件）

別紙のとおり、県費負担教職員の人事異動について、議決を求める。

平成31年3月8日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

提案理由

県費負担教職員、管理職の定年退職及び人事異動に伴う後任者の推薦並びに人事の刷新を図りたいため

議案第 1 1 号

市費負担加配教職員の配置について（非公開事件）

別紙のとおり、市費負担加配教職員の配置について、議決を求める。

平成 3 1 年 3 月 8 日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

提案理由

市費負担加配教職員の配置校を決定いただきたいため

議案第12号

平成31年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱等について（非公開
事件）

別紙のとおり、平成31年度海老名市教育委員会非常勤特別職の委嘱等について、議
決を求める。

平成31年3月8日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

提案理由

新規委嘱及び任期満了に伴う後任として、新たに非常勤特別職を委嘱したいため

